

ぐんまの新しい魅力発見!!

古代ぐんまを調べ
てみた!!

一番好きな
はにわの
三人童女と
記念撮景



生品小学校 6年3組
高橋 美礼

なぜ？東日本最大の古墳の数

古墳時代(1700~1300年前)の群馬県は、上毛野国とされていて、東日本で一番の大国だった。



前方後円墳

- 理由
- ・周囲の山からいくつもの川が平野へ流れて農業に大切な良い土とたくさんの水があったから。
 - ・山で木の実や、果物や作物がたくさん実ったから。
 - ・馬が渡来人とともに5世紀頃に日本にやってきて、すでに全国屈指の有力地域だった上野毛に伝わり、馬がたくさんいたから。

群馬県の古墳特徴

東日本最大の太田天神山古墳がある。県内に約2000基の古墳がある。(かつては13000基以上もあった)

前方後円墳の数が多い

綿貫観山古墳(高崎市)

太田天神山古墳(太田市)

七興山古墳(藤岡市)

死者を葬る石室や石棺の質が高い

副葬品がごうかたくさんある

群馬の古墳 大きサベスト3*

1太田天神山古墳 210m

2浅門山古墳 172m

3円福寺茶臼山古墳 168m

上毛野国とヤマト王権

前方後円墳はヤマト王権の象徴である
 東国文化の中心として繁栄していた上毛野国と
 東日本に勢力を広げるための拠点を求めていた
 ヤマト王権の利害が一致したことから前方後円
 墳が多い

実際に古墳に行ってみた!!

観音山古墳

～国指定史跡～

・高山綿貫町

・6世紀後半(約1400年前)に作られた

・前方後円墳

・長さ97m 高さ9.4m

・県内最大規模の石室がある



観音山古墳ここがすごい

・観音山古墳は、未盗掘でした。

・古墳に置かれた埴輪と石室の副葬品は、国宝に指定された。

石室内からはこの古墳の主のそのと思われる人骨も

・見つけた副葬品から中国、朝鮮半島との関わりがあったこともわかった。

観音山古墳から発見されたもの

副葬品

- 銅水瓶
- 獣帯鏡
- 金銅鈴付大帯

埴輪

- ・三人童女
- ・あぐらを組む男子(鬘)
- ・正座する好巫女
- ・鞆袋を持つ女子

馬具



4点の轡が出土しており、
少なくとも4頭分の馬装
セットが存在したと推定
できます。

金銅製鞍橋表飾板



三人童女(真ん中)

綿貫観音山古墳に埋葬
された王につかえ、美し
い音楽を奏でた人たちの
姿です。

胡坐を組み合わせ掌する男子(左)

正坐する女子(右)



ぼうしの形の 埴輪

かわいい♡

観音山古墳に行ってみた感想

除草作業中で近くには行けません
でしたがとても大きかったです。

ここからいろいろな物が発掘されたと
思うとドキドキしました。

歴史博物館で見た物がここから見つかった
んだと実感しました。

行けてよかったです。

今度は石室に入りたいです。

石室へ行きたい

後円部の古墳中段には南西を向いた
石室への入り口があり石室で特徴的な
のはその大きさです。石室入口から奥まで
が約12.6m。墓の王が埋葬された部室が
約8.2m、幅約3.8m、高さ2.3mと県内最大です。
天井には牛状砂岩と呼ばれる大きな石が
6個使われすべてが10km以上は離れた場
所から運ばれていたことがわかりました。

知らなかつた埴輪大国ぐんま

ここがすごい!

・国宝、国指定重要文化財の4割が群馬から出土
・初めて国宝に指定された埴輪は太田市から出土した「鎧甲武人」(6世紀後半に造られた、高さ1m31cm) 質の高さも日本一。

そもそも埴輪って?

古墳の上や周りに並べられた素焼きの物。

埴輪は王様の眠る古墳を守ったり、権威を示したりするために作られた。

埴輪の種類

人物埴輪

人の形をしていて、王様や巫女、武人、力士、農夫など、王様の儀式に関係した人物が作られた。

動物埴輪

人物埴輪と同じで王様に関わる動物が多い
群馬県では動物埴輪は馬が90%以上で、
圧倒的に多い

他にも犬、猪、鹿、鳥
など

家形埴輪

住居や倉庫など様々な形があるが
なぜ作られたのかわかっていない

器財埴輪

盾や甲冑、大刀など武器武具が
王様の権威を示す帽子やうちわなど
もある

円筒埴輪

筒状のシンプルな形で王様への供え物を
入れるつぼと合が進化したもの

めずらしい埴輪



倚坐する主と跪坐する従者
倚坐は椅子にすわったしせい
跪坐はつま先を立てた正座
のこと。



↑
ぐんまちゃんに
似ている馬の
埴輪と記念撮影♪
6

棺としても使われていた!?

埴輪は古墳の周りに並べることを目的としたものですが、遺体を納める棺としても利用されていました。埴輪棺は、王の埋葬された古墳の近くに臣下の者を埋葬する時に使われていました。

自慢の馬をごうかにしたい!

馬形の埴輪を見ると、きらびやかな金具や鈴などたくさんのかざりがついていたことがわかります。実際に出土された馬にも、そうしたかざりが多く、当時貴重だった馬が目立つように、たくさんのかざりをつけて、それらをキラキラ光らせながら、儀式に参加させていたことがわかります。



まとめ

今

今回東国文化を調べてみて色々なことが
わかってよかったです。

古代群馬が東日本一の大国であったこと、
古墳がとても多いこと、またそれにともな
って埴輪の数など古代群馬は本当にすごか
ったんだなと思いました。もしかしたら私が
昔行ったことがある場所も古墳だった
かもわからないなと思いました。

今回古代群馬を調べるために観音
山古墳や群馬県立歴史博物館に行っ
てたくさんの国宝などの貴重なもの
を見れてとても勉強になりました。

今回だけでなくこれからも群馬の
歴史を調べていけたらなと思います。
また新しい発見をたのしみに行っています。